

2022年11月8日号

ISO 内部監査は何のために行うのか？

1分でわかる！

会社を成長させるための

桑原事務所メルマガ通信 Vol.46

みなさま、おはようございます。

社会保険労務士法人桑原事務所の真鍋でございます。

今回は「ISO 内部監査の目的」についてご紹介します。

企業がISOの認証を受けたら、それで終わりというわけではありません。

認証後も同じ基準で働く環境を維持することが必要であり、ISO認証後は定期的に監査を行うことが定められています。

ISO内部監査は、各部門の改善を促し、会社全体の改善につなげて会社を良くするため、被監査部門に貢献するといったことを目的として行います。

【内部監査の目的】

- ① 適合性監査・・・ルールを守っているか確認する。(ISO規格要求事項、社内マニュアルに沿って業務が遂行されているか、記録・データ等での証拠等)
※決まっていること⇒守られているか？
- ② 有効性監査・・・マネジメントシステムが目的に役立っているか確認する。(顧客満足の向上、情報セキュリティの保護等)
- ③ 改善領域の特定・・・マネジメントシステムにおいて改善できないことがないか確認する。
(マニュアルの変更、新たな技術の導入、システム化等)

内部監査では社内の「不適合探し」「粗探し」が目的ではないので、ダメ出しの場にならないようにし、改善の場にすることが大切です。

まずは、内部監査計画を立てる⇒外部監査の時期がくるからと慌てないように余裕を持って立てるようにしましょう。

また、毎年行う内部監査は単なるチェックだけでなく、業務手順を振り返るタイミングにもなります。

例えば、業務手順のマニュアルは新人社員の為に特に必要なものですが、ベテラン社員にとっては、経験により自分ルールになっている場合も多いので、初心に戻って、自分の業務手

順を見直す機会にも有効です。

弊所では、以前作成したマニュアルを長期間使用しているため現在、従業員が項目ごとに分担して、リニューアル版作成の計画を進めています。

リニューアルを機に、これまでの業務手順を全員で見直し、新たなマニュアルで効率よく業務に取り組んでいきたいと考えています。

ご不明点等ございましたら、お気軽に当事務所までご連絡ください。

よろしく申し上げます。

社会保険労務士法人桑原事務所

〒747-0801 山口県防府市駅南町 8-14

[TEL:0835-22-6706](tel:0835-22-6706)

FAX:0835-26-0023

MAIL: info@kuwasr.net
